

わたしたちの街に新しい発見

図書館入館者 10万人突破！



生涯学習だより

ふれあい

いかた

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

12月のテーマ“年越しを感謝しよう”

(実践方法)

- 1年間をふり返って、今後のよりよい家庭づくりについて話し合おう。
- 冬休みの有意義な過ごし方について話し合おう。

平成20年
12月1日発行

No.44

12月号

🍁 各地域で文化の秋を堪能! 🍁

10月26日(日)に瀬戸公民館、11月2日(日)には三崎公民館で文化祭が、そして11月3日(月)の文化の日には、中央公民館で文化祭が、町見公民館では公民館まつりが開催されました。

町内の4会場では、文化協会会員による作品及び小・中学校の児童・生徒による書道・絵画、また町民の方々から多数の出展があり、盛大に文化祭が繰り広げられました。

それぞれの地域で恒例の行事として、地域ごとの特色を生かした文化祭が繰り広げられ、各会場に参加された皆さんは、食欲の秋、芸術の秋を堪能されたことでしょう。

三崎文化祭



三崎文化祭を勢いづけてくれた伊方堂々太鼓ジュニアの皆さん



淑やかに愛らしく舞う 向井愛華ちゃん(左)と阿部香凛ちゃん



息の合った大正琴の演奏 カトレア会



美しいハーモニーを奏でる はまゆう合唱団

瀬戸文化祭



ふるさと製品の販売



作品展示風景



川之浜・大久保育園児の踊り



茶会風景

町見公民館まつり



ふるさとの味即売！ 大盛況



趣味の作品展



丸町小児童によるダンス！「羞恥心」



きそん保存会の舞

伊方文化祭



もちつきコーナー



手芸の会



めぐみ会



遊の会(お茶会)

ひょうたん容量当てクイズ 当選者発表

伊方文化祭で実施されました「ひょうたん容量当てクイズ」は、次の方々が当選しています。

当選者には、伊方愛瓢会の「手作りひょうたん」を贈呈しますので、伊方町湊浦 松田酒造(株) ひょうたん係(38-1111)までお申し出ください。

クイズの答え 5升または9升でした。

☆当選者

仁田之浜	由井 幸徳	湊 浦 村 上 清 春
//	後 藤 八重子	川 永 田 清 水 正 之
//	木 下 清 子	// 中 川 せきこ
//	藤 堂 八左門	豊 之 浦 山 崎 美 喜
河 内 大 森 次 郎		二 名 津 田 村 ヤ 卫 子
//	大 森 喜 美 子	

公民館だより

伊方地域子ども球技大会

中央・町見公民館

10月25日(土)に伊方町民クラブで、伊方町自治公民館連絡協議会主事部会、中央・町見公民館主催、伊方町社会福祉協議会後援により、伊方地域子ども球技大会を開催し、伊方地域の小学生127名が参加しました。

この大会は、子どもの交流活動を促進し、青少年の体力向上と健全な育成を図ることを目的に毎年行われています。

チーム編成は自治公民館単位で、今年度は人数の関係上ソフトボールを行うことができません、ペタングのみ行いました。



参加32チームを5ブロックに分けて、各チーム4試合を行いました。

年々、少子化もあり、子ども達の人数も減ってきましたが、大人の方達が審判をして、子ども達は色々な地区の子どもとの交流をしながら、また即席で作った公民館チームや校長先生チームとの対戦もあり、うれしかったり、悔しかったりしていました。半日という時間でしたが、大変有意義な日になったと思います。

「プリザーブドフラワーアレンジメント教室！」

町見公民館

10月30日(木)町見公民館において第2回ミセススクール「プリザーブドフラワーアレンジメント教室」が開催されました。当日は、学級生10名が出席し、八幡浜市のフラワーショップ「ケイ」の兵頭真紀夫先生を講師に迎え、町見公民館まつりに向けての作品展をつくりました。プリザーブドフラワーとは、長期間保存できる花という意味で、生の花の水分を保存料と交換して、着色料と特殊な薬剤を使い加工したものです。造花とは違い触った感じも柔らかく3〜4年美しい花の姿を保つことができます。



完成で～す！

そうです。クリスマス風アレンジ・秋らしいカントリーバスケットのアレンジ・爽やかな壁掛けアレンジの3種類の中から好きなものを選びチャレンジしました。途中、リボンの作り方に苦勞されていましたが、講師の熱心な指導のもと、世界に一つしかない作品が出来上がりました。出来上がった作品は町見公民館まつりに出品され、その後、家庭に持ち帰られ、どの部屋(スペース)に飾られた(る)のでしょうか。

ミセススクール会員は随時募集しておりますのでご参加をお願いいたします。



繊細な作業ですね！

第2回ふれあい卓球教室

瀬戸公民館

11月1日(土)瀬戸地域の中学生を対象に、瀬戸総合体育館にて2回目のふれあい卓球教室を開催しました。

1回目は4月の末に開催しましたが、その時は初心者の子もがいて、基本を中心とした練習課題に取り組みました。

2回目の教室も、前回と同様に、実績のある2人の講師をお招きして、分かり易い指導のもと、基本を中心に練習を行いました。

最初に、準備運動・ストレッチを行い、次に卓球台を使った反復横跳び、素振りを行いました。その後、前回の復習を兼ねて、フォア打ち、フォアドライブ、バックハンドの練習を行いました。更に、フットワークを兼ねたフォアハンドとバックハンドの切り替え、サーブ練習などを行いました。参加した子どもは、的確な指導を素直に聞き、熱心に練習に取り組んでいました。



講師の方も、1回目の教室の時よりもだいぶ達していると褒めていました。

最後は、講師の方と参加者が1人1ゲームずつ試合をしていきました。

試合では、基本だけではなく、戦術や、いろいろな応用技術が必要になってくるので、ほとんど点をとることが出来ませんでした。試合をとおして、講師のプレーを身近に感じることができ、貴重な体験をすることができました。

今回の卓球教室は、2回に渡って講師の方に、基本を中心に指導して頂きましたが、実際には、時間的にも少なく、基本をしっかり教えられることは出来ませんでした。しかし、参加した子どもたちには、卓球の面白さ、魅力は感じてもらったのではないかと思います。

これをきっかけに、少しでも、積極的にスポーツに親しんで欲しいと思います。

あこころ樹学級 生活講座

三崎公民館

人権学習グループの「あこころ樹学級」は、三崎保健センターが10月20日に三崎総合体育館で開催した「ふれあい運動会」に参加しました。三崎保健センターは、高齢者の生きがいづくりを目的に三崎地域の5つの地域で「ふれあい広場」を開催しています。この運動会は、それら地域の「ふれあい広場」と「子育て支援広場」の交流会です。運動会はそれぞれの「ふれあい広場」ごとの対抗戦形式で行われ、あこころ樹学級は二名津地域のふれあい広場に混ざってもらい一緒に競技を行いました。魚釣りのゲームや玉入れ、大きなトランプを使った神経衰弱などにチャレンジしました。学級生の皆さんは、来年からは運動会だけでなく三崎地域の「ふれあい広場」にも参加し楽しく交流を図りたいといっていました。

女性同士で楽しく生活に役立つことを学ぶ「女性講座」の皆さんは、10月24日



楽しく玉入れ合戦！



美しく染め上がって！草木染体験



バター作り体験 美味しくできるかな？

西予市野村町のシルク博物館や農業公園へ視察研修に行きました。シルク博物館では草木染の講習を行いました。女性講座の皆さんは、赤い色を出す「インド茜」、黄色い色を出す「びんろうじ」、ピンクの色を出す「ミロバラン」の3つの染料からお好みの染料を選びブチストールやハンカチを染めてみました。できあがったシルクのブチストールはどれも鮮やかな色に染め上がっていました。

また農業公園では、希望者がバター作りを体験しました。牛乳と生クリームを瓶の中に入れてシャカシャカと15分ほどシェイクすると瓶のなかでバターの赤ちゃんが出てきました。それから更に水分をとり、塩を加えるとまるやかなバターができあがり。また、分離してできた水分はとっても美味しい低脂肪乳に変身していました。皆さんできあがったバターをパンにつけて美味しく頂いていました。



学校通信



「ものづくりは人づくり」

伊方中学校

伊方中学校では、毎年3年生を対象に「ロボコン」を実施しています。

技術・家庭科での学習の集大成として取り組みます。ロボコンを実施するには、まず、ロボットを製作しなければなりません。木材やアルミを中心とした金属、プラスチック等の加工技術が必要で、動力を伝えるギアボックスを組み立てるときには適切なギア比を考えます。電池からモータに電気を流すために配線を行います。イメージ通りに動かすために様々なしくみ

を考えます。ものづくりのあらゆる要素が盛り込まれます。また、ロボットはチームで製作していきます。ですからアイデアを共有したり、作業を分担し、協力し合います。



H19年度のロボコン風景

これは実社会での生産現場の縮図でもあり、人間関係構築の練習にもつながります。

「ものづくりは人づくり」というスローガンのもと、今年も卒業前のものづくり学習の総決算として、ロボコンコンテストを実施したいと思っています。

こいで一句…

九町小学校

九町小学校では毎年、PTA教養文化部主催で「親子俳句教室」が行われています。今年で12回目を数える伝統的行事で、平成13年には全国表彰を受賞するほどのレベルの高いものです。

今年も10月27日、全校児童と全家庭の保護者が参加し、3グループに分かれて近所の浜や野原で吟行をし、その後、作品の鑑賞会を行いました。

完成した作品は、後日「薫風」（青葉の香を吹き送る初夏の風）という文集にまとめられています。また、

今年も10月27日、全校児童と全家庭の保護者が参加し、3グループに分かれて近所の浜や野原で吟行をし、その後、作品の鑑賞会を行いました。

- カマキリが ススキの かげで かまをふる
- どんぐりが おち葉の ふとんで ひと休み
- 保育所のフェンスから のぞく つわの花
- お祭りの 赤飯の中に くり見つけ



地元出身の俳人、坪内稔典先生に選者となっていて、秀句には賞も与えています。

- 紅葉を 我が子と探す 散歩道
- 校門の 小菊の花道 子を迎え
- 物干しの 向こうに彩 つく秋の山
- 香りから 思い出巡る 早生みかん

豊かな自然と触れ合おう

佐田岬小学校

佐田岬小学校では総合学習の時間に、ふるさとの豊かな自然と触れ合う活動を実施しています。

7月に県環境マイスター水本さんを講師にお迎えして、自然観察を体験しました。そして、10月23日、児童と保護者、地域の方もお迎えして、その時の様子も含めたスライド上映会を開きました。

佐田岬小周辺や佐田岬半島の自然など、より身近なものから、地球規模へと視野を広げながら、植物や動物のたくさんのスライドを見せていただきました。普段何気なく見ている植物が絶滅危惧種であったり、四国最西端や最北端であったりと、貴重さに感激しました。

『崖の下のポイポイ』をもじって自然観察の時の海岸のごみの多さを指摘した言葉です。本当にそのごみの数と種類の多さにはびっくりです。世界の海はつながっていることが実感できるほど、日本国中をもとより、様々な国のごみも流れ蓄積していました。

ふるさとの豊かな自然を知り、触れ合うことは環境問題について考えることにつながる大変良い機会となりました。

佐田岬半島は本当に自然の宝庫です。ふるさとの宝を守っていきましょう。



【崖の下のポイポイ】 串浜の海岸



愛媛県内で2ヶ所しか群生していない貴重なイネ科の植物【間藁(アイアシ)】

【保護者の感想】

●スライドを見た、水本さんの説明を聞きながら、30数年この串に生まれ、育ち、そして子育てをし、すばらしいところで生活していることを実感しました。

●佐田岬でしか見ることができない花や虫などとても貴重なものだと初めて習った気がします。スライドで見ながらだったので、一つずつゆっくりと見ることができて、分かりやすかったです。今日も帰って帰ったポスターの花を實際に自分の目で探さることがこれからの課題です。今まで何気なく散歩していただけだったけど、すごい所に住んでいるんだと思えてきて、見方が変わった気がします。ありがとうございます。

●私の知らない草花もたくさんあり、ここでしか咲かない花とか教えてもらい、勉強になりました。子どもと散歩しながら、草花に触れたり、話したりしてみたいなあと思います。

●こんなに近くに豊かな自然がありながら、木の花のカラー写真を写しても、1つ、2つくらいしか分かりませんでした。せっかく今日いろいろ話を聞いて勉強したのだから、もう少し普段から周りを見渡して、この豊かな自然と関わっていききたいと思いました。改めて、子どもたちにとって、この土地は本当にいい環境だなと思いました。



《胸の3本指はエコロジーのE》

郡小学校陸上競技大会開催

10月16日(木)、瀬戸中学校グラウンドにおいて、西宇和郡小学校陸上競技大会が開催されました。

当日は、天候にも恵まれ、選手の皆さんは、日頃の練習の成果を十分に発揮し、自己記録を少しでも伸ばそうと闘志をみなぎらせながら各競技に取り組んでいました。各競技が始まるごとに、応援団からの熱い声援が上がっていました。



男子60m



男子60mH



女子100m



女子60mH



男子ソフトボール投げ



男子走り高跳び

平成20年度 西宇和郡小学校陸上競技大会 成績一覧表

種目	第1位			第2位			第3位			第4位			
	氏名	校名	記録	氏名	校名	記録	氏名	校名	記録	氏名	校名	記録	
男	60m	篠澤 輝	伊方	(新) 8"5	菊池航矢	水ヶ浦	(新) 8"6	笹山大樹	三崎	(51) 8"7	村井一茂	三崎	8"8
	100m	菊池航矢	水ヶ浦	14"0	篠澤 輝	伊方	14"1	村井一茂	三崎	14"4	新田元気	豊之浦	15"2
	60mH	井上修希	豊之浦	10"0	黒川恭輔	伊方	10"0	吉森 俊	三崎	10"5	是澤恭兵	大久	10"5
	400mR		伊方	59"3		三崎	59"9		豊之浦	61"2		水ヶ浦	61"2
子	走り幅跳び	根来祐次	九町	3m88	阿部 蓮	佐田岬	3m81	池田大樹	三崎	3m78	永井雄太郎	水ヶ浦	3m73
	走り高跳び	友成元熙	伊方	(新) 1m35	新田元気	豊之浦	(新) 1m31	宮藤真平	水ヶ浦	1m20	中村充希	三崎	1m20
	ソフトボール投げ	黒川恭輔	伊方	56m37	小笠原龍治	伊方	54m37	阿部 蓮	佐田岬	53m36	永井雄太郎	水ヶ浦	52m45

種目	第1位			第2位			第3位			第4位			
	氏名	校名	記録	氏名	校名	記録	氏名	校名	記録	氏名	校名	記録	
女	60m	山下夕海	佐田岬	(新) 8"9	河野葉奈	水ヶ浦	9"2	梶原有稀	二名津	9"4	木嶋美桃里	塩成	9"4
	100m	河野葉奈	水ヶ浦	14"9	阿部 歩	伊方	15"4	亀井祐希	大久	15"6	小田ちはる	三崎	15"6
	60mH	亀井祐希	大久	10"4	山下夕海	佐田岬	10"6	中田美代子	伊方	11"3	渡邊愛梨	佐田岬	11"3
	400mR		伊方	62"2		二名津	63"9		佐田岬	64"1		大久	64"7
子	走り幅跳び	中田真子	三崎	3m40	古田由佳	二見	3m26	林 優花子	伊方	3m24	大岩純菜	三崎	3m21
	走り高跳び	政木みなみ	伊方	(51) 1m25	新見花歩	塩成	1m20				是澤 雅	二見	1m15
	ソフトボール投げ	木嶋美桃里	塩成	44m37	大谷愛里	三机	40m71	清水菜央	佐田岬	37m17	中村春香	三崎	37m14

ふるさとウォーク2008開催

11月16日(日)伊方町体育協会伊方支部主催伊方町・伊方町教育委員会・伊方町健康づくり推進協議会・伊方町国民健康保険共催により、ふるさとウォーク2008が伊方地域で開催されました。

このウォークは、地域の自然の中で、歴史、文化にふれあいながら歩き、あわせて日頃の運動不足の解消、健康増進を図ることを目的に毎年コースを変更して開催されています。

今年は一見小学校をスタートし、町見地区をウォークする約10kmのコースで実施されました。

参加者は、実りの秋を



迎え収穫真っ盛りのみかんの色づいた樹園地が広がる中を、絶好のロケーションを満喫しながら歩きました。

コース沿いでは、要所要所にポイントを設け、スタンブラリー、歩数当てクイズなどをし、さわやかな一日を過ごしました。



「町見公民館に花いっぱい！」

今年の夏から秋にかけて、町見公民館前の花壇が、季節の花でいっぱい埋め尽くされ公民館・出張所に来られる町民の方々に大変喜ばれています。

この花を咲かせてくれるのは、九町小学校の児童・教職員の皆さんです。九町小学校では緑の少年団が結成されており平素から学校内及び周辺施設等に



大きく強く育ったひまわり



みんな協力して植えました



また、きれいな花が咲くといいなあ～

おいて「緑を愛し・守り・育てる」美しい情操的環境づくりに積極的に取り組んでおられます。先日モヒオラ・葉ボタン・パンジー苗を植えていただきました。

この寒さ厳しい冬を乗り越え、春先にはきれいな花がたくさん咲くよう大切に育てたいと思います。九町小学校の児童・教職員の皆さんありがとうございました。「生き生き元気な・にこにこ楽しい丸町っ子」に感謝!!

ALT (外国語指導助手) アラフィア・ステュアートです。



みなさん こんにちは 私の名前は、アラフィア・ステュアートです。ロサンゼルス郊外の出身で、ニューオリンズのディラード大学を卒業したばかりの21才です。言葉や

食べ物、文化などできる限りたくさんのかことを学びたいと思って日本にやってきました。

伊方町三崎地域で英語を教えることができ、とても嬉しく思っています。初めは、母国から遠く離れることに少し不安もありましたが、地域の方々はとてもすばらしく、今までに、こんなにすてきな人々には会ったことがありません。

新しい言葉を習得することは、誰にとっても難しいことだと思いますが、児童・生徒たちが英語を楽しめるよう最善を尽くしてお手伝いしたいと思います。

私の希望は、生徒たちがアメリカの文化について学んでくれることを願い、私自身は生徒たちからたくさんのかことを学びたいと思っています。私の日本語はまだあまり上手ではありませんが、どうか私を見かけたら、恥ずかしがらず声をかけてください。伊方町でたくさんの友達ができることを楽しみにしています。



図書館だより



今月の新刊

○子ども向け

- 崖の上のポニョ / 宮崎駿 原作、脚本、監督
- 12歳からのインターネット / 荻上チキ 著
- 16歳。死ぬ前にしてみたいこと / ジェニ・ダウンハム 著、代田亜香子 訳
- ヒットラーのカナリヤ / サンディ・トクスヴィグ 作、小野原千鶴 訳
- だから！ねずみくんのチョコッキ / なかえよしを 作、上野紀子 絵
- 山田守くんはためきです。 / 市川宣子 作、飯野和好 絵
- はしれかかんしゃ ちからあし / 小風さち 文、藍澤ミミ子 絵
- くもきちせんせい。 / 深見春夫 さく・え



ほか

○一般向け

- 地図男 / 真藤順丈 著
- 告白 / 湊かなえ 著
- 訣別の森 / 末浦広海 著
- 瑠璃でもなく、玻璃でもなく / 唯川 恵 著
- 赤塚不二夫 / 齊木香津 著
- 千の花になって / 平岩弓枝 著
- 華族夫人の忘れもの / 小林正観 著
- 人生を楽しむための30法則 / 林家木久扇、林家木久蔵 著
- 親馬鹿力のおかげです。 / 百武イキ子、和子 共著
- 秋冬こそ、手編みのニット / フォート・キシモト 写真
- 北京オリンピック / 米山公啓 著
- 医療格差の時代 / 新井恵美子 著
- 美空ひばりふたたび / 新井恵美子 著
- 大切な人が「余命6ヵ月」といわれたら？ / ホスピスケア研究会 監修
- 女60代「もうひと花」の決意 / 下重暁子 著



ほか



利用案内

- 開館日 / 火曜日～日曜日
午前9時30分～午後6時
- 休館日 / 毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）
祝日・月末図書整理日・年末年始（12月29日から1月3日）・蔵書点検日

伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）
伊方町湊浦1992番地
TEL(0894)38-0607 FAX(0894)38-0617
瀬戸町民センター・三崎公民館にて図書の返却のみ可能。

12月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

□…休館日

ピップスおはなし会のごあんない

12月のおはなし会は
13日(土)・27日(土)の
午後2時から30分程度

■対象 未就学児童および親子
小学校低学年児童
絵本の読み聞かせや紙芝居などをおはなしコーナーで行っています。みんな、来てね！

お・知・ら・せ

12月28日(日)～平成21年1月5日(月)は年末年始のため、休館となります。
この期間に本・雑誌を返却される方は、生涯学習センター1階の返却ポストをご利用ください。

図書館入館者10万人突破！

10月29日(水)の午後、入館者が10万人を超えました。平成17年10月1日に開館して3年と28日目の達成です。

記念すべき10万人目の入館者は、小中浦の赤家部彩佳さん(小学2年生)でした。

当日は、山下町長・田村教育長、図書館職員が「おめでとう」の声と拍手で出迎え、10万人目の記念として花束と図書カードが贈られました。

彩佳さんは、はじめはとまどっている様子だったのですが、10万人目の入館者となったことがわかったと、笑顔をみせて喜んでいました。

今後とも親しみのある図書館を目指していきますので、住民の皆さんの利用をお待ちしております。

見遊館より

ロボカップを作っちゃおう!

12月20日(土) 午後2時から、ロボカップを作っちゃおう!

参加される方は当日時間までに受付にお越しください。

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 見遊館 38-1020

映画上映会のご案内

12月13日(土) 見遊館にて映画上映会を行います。室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越しください。

場 所 見遊館内 集会室

作 品 名 どうぶつ宝島

上映時間 1回目 10:00~11:10

2回目 15:00~16:10

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 見遊館 38-1020



伊方スポーツセンターより

キッズスポーツ&バランスボール体操

☆内 容

- 子どもの成長において、最も神経系統が発達する時期に複数の運動やバランスボールを用いて、いろいろな動作に挑戦する事でスマートな身のこなしを習得し子ども達が今後、健全な発育・発達できるように4回のコースで楽しみながら運動をしていくプログラムです。

※ 以下の運動種目を行います。

- バランスボール体操
- キッズテニス
- キッズサッカー
- バasketボール
- 水泳



期 間	H21年 1月～3月(第4期～第6期)※1期は1ヶ月です
時 間	14:30～16:00
曜 日	土曜日
対象者	5歳～8歳までの幼児・児童
会 場	3階アリーナ
定 員	20名
受講料	2,000円/1期(4回分)
持ち物	運動のできる服装・屋内シューズ(ラケットはスポセンで準備いたします。)

● 詳しいお問い合わせは、下記にご連絡ください。

伊方スポーツセンター ☎ 38-1100、☎ 38-0776

第3回 伊方町レクリエーション バレーボール交流大会開催!!

平成21年1月25日(日)、伊方スポーツセンター及び伊方中学校体育館においてレクバレー交流大会を開催いたします。

日頃、地理的条件により町民間でスポーツに親しむ機会の少ない住民が一堂に集い、積極的に交流を行うため「レクバレー」を通じて親睦を深めていこうというものです。

伊方・瀬戸・三崎の3地域の交流を目的に初心者、熟練者問わず、どなたでも参加できます!!

皆さんの参加をお待ちしています☆

申し込み等詳細については、

本庁生涯学習課 (TEL 38-2661)

中央公民館 (TEL 38-1020)

町見公民館 (TEL 39-0212)

瀬戸公民館 (TEL 57-2111)

三崎公民館 (TEL 54-1114) まで。

※ 締め切りは平成21年1月9日(金)としております。



ライフアップ講座のご案内 (第3回)

心の豊かさや教養を高め、実社会での知識や技術を習得していただくための講座です。

日 時 平成21年1月17日(土) 13:30～15:00

場 所 伊方町庁舎 3階会議室

内 容 フラワーアレンジメント — 春の訪れ —
～カジュアルでキュートな花で作品を作ってみませんか?

簡単なアレンジメントを習ってお部屋を飾ってみたり、誰かにプレゼントしてみませんか?～



講 師 高山朋子先生(松山東雲短期大学准教授)

定 員 約20名程度

材 料 費 2,500円程度(当日、集めます。)

準 備 物 ・バケツ(作品作りの時に使用します。)

・持って帰るための袋

・ハサミは準備しますが、お持ちいただいても結構です。

申込方法 12月15日(月)までに住所・氏名・電話番号を生

涯学習課へご連絡ください。

伊方町教育委員会生涯学習課

Tel 38-2661 Fax 38-1179

町見郷土館から

常設展示室に新コーナー!



船大工や桶屋さん等、職人の道具を紹介しています。半島に伝えられた匠の技を感じてください。

12月の「佐田岬の自然スライド上映会」

12月24日(水) 18:30~20:30

持ち込み写真歓迎

入館無料

◆今月のきょうどかん◆

2008年 12月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■=おやすみ □=夜スライド上映
休館日は都合により、変更する場合があります。
新年は1月6日より開館!

TEL・FAX 39-0241
(不在の場合)
38-2661 生涯学習課
開館時間 9:30~16:30
休館 月ほか

『イシをつぐもの2 瀬戸・三崎地域の中世石造物』展会期残りわずか! 11月30日(日)まで

佐田岬民俗ノート

43

みんま②

通常のお正月前に迎える亡くなった人のお正月「みんま」。民俗ノート第19回で取り上げたことがあります。が、町内では行なう時期も11月の地区と12月の地区があり、その内容も様々です。今年調査させていただいた地区から紹介いたします。

正野では、巳の日の夕方から親類など近しい人々で集まって宴を催した後、昔はそのまま泊まり、翌午の日



みんま 塩成にて(2008年11月13日撮影)

下から上へ切り上げて、引っ張ってちぎります。そのため、普段からみんまで近所に配られる餅は、兄弟で分けて食べたらいかに言われているそうです。
塩成では、巳の日の夜明け前に親類などへお餅と砂糖を配ります。

の早朝にみんなでお雑煮を食べます。お雑煮は竹を細く割っただけで角を削いで整えたりしない一本箸で頂きます。食べ終わるとぐぐぐに全員でお墓に行きますが、使った一本箸も洗わずにそのままにして、お墓に供えると、箸の本数を数えて仏さんが喜ぶのだそうです。事前にサカキ(黒い実が成るそうです)の枝に左縄の注連縄を掛けたお墓に着くと、参拝者が線香を上げてお参りし、その後オカガミと呼ぶ大きく平たい餅を、男女の兄弟同士で持って、鎌で

そして翌午の日の朝に、やはり皆で集まってお雑煮を食べます。お雑煮は通常の二本箸ですが、当地独特の塩サバ入り雑煮でした。その後、お墓へ行きます。お墓には渋柿の枝を両端に立てて左縄を張り、中央にイヤヤマクサ(ヤマリン)の赤実(二つ付き)を垂らします。これはコシタ(ウラジロ科)とヤブコウジ(ヤブコウジ科)でしょうか。全員線香を上げてお参りした後、二人がお墓(以前はオタマヤという仮設の屋型)を間に挟んでオカガミという大きな餅を鎌で切ります。以前は鎌を後手に持って切ったとの伝承もあるようです。最初に大き〜二分し、さらに細かく切り分けて参拝者に配って解散となります。
その地域独自のしきたりが守られているって、誇らしくてカッコいいですね。どれも正式なんてありません。きっと皆さんの地域にもそれぞれのやり方があるはず。新しい年にも、しっかり守り伝えていきたい文化のひとつです。

取材協力

正野・塩成地区の皆様



人権学習シリーズ 226

南予地区人権・同和教育研究協議会に参加して

伊方小学校 田中 宏

昨年度、本町で行われた南予地区人権・同和教育研究協議会が、本年度は宇和島地区で10月17日に開催された。すべての県民が、同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決を地域課題として受け止め、地域ぐるみの人権・同和教育を推進していくための道筋を明らかにすることをめあてとしている。高光保育園・住吉小学校・城北中学校・宇和島水産高等学校を会場として、公開保育・授業が行われ、それについての研究協議が行われた。午後はそれぞれの分科会において実践報告、研究協議が行われた。

私は住吉小学校に参加し3年の授業を参観した。いじめを見たとき、どう対処するかという内容で、勇気を持っていじめをしている子を止めようという授業内容であった。役割演技を取り入れ実践化に結びつけようとするものであり、意欲的な取り組みだった。ただ、いじめに対して対決するという視点だけではなく、いじめられている子を救うという視点も大事にしていく必要があるように感じられた。

午後は八幡浜地区と、大洲地区の発表がありそれについての研究協議が行われた。「差別はなくなるものでなく、なくするものだ」という言葉が印象的であった。

南予全域から集まった人たちが、差別や・偏見をなくするためにどのような活動をしていけばよいかを真剣に話し合う姿は、改めて人権・同和教育の大切さを感じさせられた。この経験を今後の活動に生かしていきたいと思う。



人権フェスタ2008 “いかた”

テーマ ひとり一人の 思いや願いを大切にした 人権文化を築こう

期 日 平成20年12月14日(日)

入場無料

会 場 伊方町中央公民館

たくさんの方々の参加をお待ちしています

午前部の部

{催し物} 小、中、高校生人権作品展示…………… 1階ロビー
10:00 人権相談(人権擁護委員)…………… 5階和室
12:00

午後部の部

{催し物} 12:00～ ふれあいマーケット
{開 会} 13:00 オープニング
三崎高等学校 オリジナルソング
「ひとりじゃない」
13:10 開会あいさつ 伊方町長 山下 和彦
13:15 中学生人権作文発表 「支え合って」
伊方中3年生 渡邊麻衣さん
{公 演} 13:30 人権啓発劇「ふるさと」
NPO法人 プロジェクト2008
{閉 会} 15:30 閉会あいさつ 伊方町教育委員会
教育長 田村 ヤエ子



お問い合わせ先

総務課人権対策室・生涯学習課 TEL 38-0211

報 文 芸

俳句

野の花句会

夕顔(源氏物語)の君は床しく千光の華
松田紋司朗

釣瓶つるべ落し老いし農夫の影長し
上口久志

砂浜を女朋ともと歩みし若き夏
上田文男

切り株に陽さしやわらか秋の蝶
岩見愛子

岩風呂へ廊幾曲り秋灯し
菊池あつ子

障子貼る紅葉も一と葉あしら
大沢昭子

いて
うたた寝の猫のうす目や縁小
林そで子

春

晩秋の雲流れゆく大風車

川縁秀子

秋櫻さゆれる程の風生あるる

山田美恵子

雲流れ風と戯る竹の春

岩井ふみえ

電柱に寄り添う小菊二、三輪

得能カツミ

逆さかさ富士湖畔の紅葉濃くうすく

西山美津子

池の辺に温泉館石路の花

得能悦子

かそけしや深山を下る紅衣

千代

登り行く山路落葉を急がせて

根来嘉子

北風や門の掛とり追い払え

城岡正治

古家を覆う朝顔外来種

西山夏江

立冬の茶の花活けて農にあり

中谷段々なかつただんだん子

コオロギの温ぬくさ求めて膝に来る

丸川一彦

文化祭競う子供の展示会

松本光女

色づきしみかん島の小春かな

宮部タミエ

暖冬の色かえぬ松日本の美

今川又一

吹き溜り厚さかなり冬時雨

今川キクエ

魂の北へ北へと十二月

大谷勉

主なし庭一面に秋の草

小西紀代子

秋まつり大きなむらとなりました

星里空りく女

ながき夜の借用の本二度三度

阿部八重

冬の星郷を出る友送る友

山内須磨子

潮焼けの漁師を染めて冬茜

山内良子

留守の墓本家に続く安らぎも

中谷とし子

冬ぬくし同じ先祖の墓がむ

宮崎千里

紡つむぎ出す俳句の言葉旅にあり

葉月渚

老妻の健気けんげねがいつ冬に入る

中村豊

とんび鳴く山は色づき波しずか

石田満

暮早しわが人生の暮おもう

谷口ハナエ

大試験まだまだ続き湧く闘志

中谷令りょう

夕日うけ秋色映す天守閣

竹本則之

岩屋寺のもみじ模様の遍路道

川本健司

軒下の干し柿ゆれる里の家

木村運徳

わが生はうつくしき松夕茜

木村松代

大仏の迫力のこる東大寺

正岡慧太けいた

赤い玉父母亡き庭の実南天

中谷はる子

川流

伊方町川柳会

笑えます嘉門かもんのジョーク流石
上田幸香

プロ
生きる欲捨てずラヂオに耳を貸す
井上良枝

賞味期限余り気にせず後老期
山崎美喜

おえら方二転三転消費税
池田君子

百均でチヨイチヨイ買つてすぐ千円
松坂正子

ビニールに包まる新聞暖かい
門田千枝

野菜畑かた囲むヒューナリ青あをと
菊池真志江

歳老いてちゃんづけで呼ぶ朋友とも一人
上田文男

国策で年金間税亦然り
田村智子

オリンピックク口パク演技もお柄
徳内郁

背負せおた子に興味に生きよと労いたわらる
木戸悦子